

Rotary



Organized 8th. Feb. 1954 DISTRICT 2720

Rotary Club of Nakatsu

UNITE
FOR
GOODよいことの
ために
手を取りあおう

2025～2026年度 第2720地区スローガン

みんなでつなぐ、育てる、ロータリーリレーションシップ

フランチェスコ・アレツォ 2025-2026 RI会長テーマ

第3424回 2025年12月3日 点鐘:12:30

本日の出席者	会 員 数	43名	欠席者 (9名)	事前：瀧会員（2660地区大会）、山本昌豊会員（東龍IAC） 林会員、井上会員、柿内会員、三重野会員、峯中会員、里見会員、 高津会員、山口会員、山本洋一郎会員
	出席対象者数	42名		
	出 席 数	33名		
	出 席 率	78.57%	今週の歌	君が代 奉仕の理想
来 訪 者				

●会長の時間〔原岡会長〕

まず、今週末のポリオ根絶チャリティーコンサートについてご案内いたします。12月6日（土）中津駅にて、午前11時から正午まで開催いたします。本年度前半の目玉事業ですので、会員の皆さまはもちろん、ご家族や従業員の皆さまにも、短時間でも結構ですので、ぜひお立ち寄りいただければ幸いです。お待ちしております。

続きまして、佐賀関大規模火災への義援金について申し上げます。今回の災害は、私たちと同じ2720地区、そして大分県内で起きた大変痛ましい出来事です。火災発生当初は地区の動きを待っておりましたが、2週間経っても要請等の通知がありませんでしたので、当クラブとして独自に支援を進めることといたしました。被害の規模も大きく、多くの県内の方々が生活に甚大な影響を受けておられます。当クラブとしても、でき得る限りの支援を行いたいと考えております。そこでまず、全会員からの均等引落しによる義援金を募り、さらに奉仕プロジェクト部門からも一定額を加える方向で検討しております。皆様からの均等引落し金額は数千円程度を想定しておりますが、詳細は本日の理事会にて協議いたします。また、これとは別に、追加で個別の義援金をご希望される方は、事務局にてお預かりいたします。年末が迫り、例会も本日と来週の2回のみとなりますので、この2週で個別義援金も受け付けたいと考えております。本日の例会後に開催する理事会で、義援金の金額、送付先、また地区から要請があった場合の対応について最終的に決定する予定です。本来であれば、理事会で詳細を決定してから皆さまにお願いすべきところではありますが、12月の限られた日程、地区の動向、そして大分市の義援金受付が19日までであることを踏まえ、このような流れを取らせていただきました。会員の皆さまには、ご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

●幹事報告〔池田幹事〕

- ・例会変更 中津中央
- ・回覧 12月例会出欠確認表、ロータリー財団よりお知らせ、全国RYLA研究会大分会議・山形南交流会の案内、会員増強リスト
- ・本日19:00より事務局にてクラブ協議会を開催します。

●委員会報告

- ・親睦委員会〔仲会員〕
誕生祝い 1947.12.14山本洋一郎会員、
1969.12.17峯中隆洋会員
- ・青少年奉仕委員会〔松本委員長〕
12/6ポリオ根絶チャリティーコンサートの件
- ・会員増強委員会〔白石委員長〕
会員増強リストご協力をお願いします。

●ニコニコボックス

- 〔川嘉真人会員〕奈良の学会で発表しました。
- 〔中山会員〕孫が誕生しました。

●年次総会

- ・次年度理事選挙〔小倉理事指名委員長〕
投票の結果、下記の通り次年度理事が決定しました。
2027-28年度会長：永岡侍紹央会員、2026-28年度
理事：松永光史会員、末永克典会員、時松聖潤会員、
2026-27年度幹事：西郡義信会員、2026-27年度会計：
池田修治会員

- ・ごあいさつ〔永岡侍紹央会長ノミニー〕
ご承認ありがとうございます。2027-28
年度会長として中津RCの名を汚さぬよ



うしっかりと準備をして行きたいと思います。どうぞ
よろしくお願いいたします。

●クラブフォーラム

次年度の方針について

松下幸之助会長エレクト



これからのロータリークラブについて話し合うために、先日クラブ管理運営・危機管理部門で委員会を行いました。メンバーはこの部門の委員長である西郡会員、川上会員、川島眞之会員、白石会員、永岡侍紹央会員です。原岡年度はインターアクトと、会員拡大に重点をおいて活動を行っています。これはクラブにとってとても重要で、クラブが永続的に存続して行くには会員増強が不可欠です。同時に地域の若い世代にロータリー活動をアピールすることも大切です。

委員会では、入会して間もない会員にとってはロータリーの用語が難しいという意見がでました。ロータリー独自の言葉や出向などの仕組みが分からない、ロータリーを勉強したいが、どうすればよいか分からないというものでした。また、初めての委員長で委員会の運営方法が分からないという意見もありました。これらを勉強する機会が必要であると感じました。組織としての決定の方法、つまりどのように事業を行い、費用を使うのかが分かりにくいという意見もありました。会長・幹事を経験して細かいところまで理解して行っているようです。

奉仕部門は今一つにまとまっていますが、まとまらずにそれぞれあったほうがよいという意見がありました。地区補助金は最高で事業予算の2分の1まで使える仕組みがあるので、これが利用できる事業を行った方がよいと思います。そういう事業がクラブの看板事業となって行きます。

例会でのゲスト卓話は講師選定が難しく、回数が減少しているようです。会員がおもしろいと感じる卓話が求められますが、そのような講師も見つけるのが大変なようです。そして中津RCが弱いのが発信力です。よい事業をしても発信する力がないと外部には伝わりません。こ

のことはインターアクトの活動や会員拡大にもつながって行きます。情報発信により中津RCに興味を持つ人が増えて行き、よい事業をすることによって、インターアクトの生徒が社会に出たときに、高校時代の活動が糧となって行くと思います。

会員拡大は地道に継続して行くことが大切で、そうやってやっとクラブが維持出来ます。次年度以降も会員拡大を行い、そのためにも発信力が大切です。中津RCのホームページにはいろんな情報が載っていますが、なかなかサイトまで行って閲覧してもらえません。よって他の方法、例えばInstagramやフェイスブックなどでも情報発信していくことが必要です。基本的には今年の事業を引き継ぎ、さらに膨らませて行くことにより、次の事業につなげて行きたいと思います。入会5年未満の会員も多くいますので、皆様が思っていることをやって行きたいと思います。

中津RCは1954年に別府RCのスポンサーで誕生したとか、向笠会員が1967年にガバナーに就任したとか、クラブの歴史が地区ホームページに載っています。これらの歴史を勉強することで若い会員にとってクラブへの愛着が生まれると思います。こういったところにもコミュニケーションを図り、活動や例会が行われるとよいと考えます。自分自身でこんなロータリーにしたいというよりも、会員の皆様がよいと思われるクラブにしたいし、それにより会員拡大を図りたいと思います。次々年度会長も決まりましたので、一緒にクラブを盛り立てて行きたいと思っています。

第10回理事会報告

- ①前回議事録の件(承認)
- ②11月会計報告の件(承認)
- ③1月例会プログラムの件(承認)
- ④大分市佐賀関の大規模火災義援金について(承認)
- ⑤その他(報告・確認事項)
 - ・3クラブ合同忘年夜例会の件
 - ・会員増強について
 - ・次回理事会について…1月7日(水)例会終了後

●例会のご案内

12月10日(水) 会員卓話 和田信会員
12月17日(水) 3クラブ合同忘年夜例会
(18:30~)
12月24日(水) 特別休会
12月31日(水) 祝日週休会



中津ロータリークラブ週報

国際ロータリー
第2720地区

事務局 / 〒871-0055 大分県中津市殿町1383-1 中津商工会館2F
TEL 0979-22-6908 FAX 0979-22-6909
E-mail nakatsu.r.c@feel.ocn.ne.jp URL <https://www.nakatsu-rc.com>
例会 / 毎週水曜日 12:30~13:30 ウィラール・チェ中津 TEL 0979-23-1122

●2025-2026年度

会長 / 原岡知徳 幹事 / 池田修治 R情報・公共イメージ委員長 / 川島眞之